

山行報告書

報告書作成

2005年5月5日

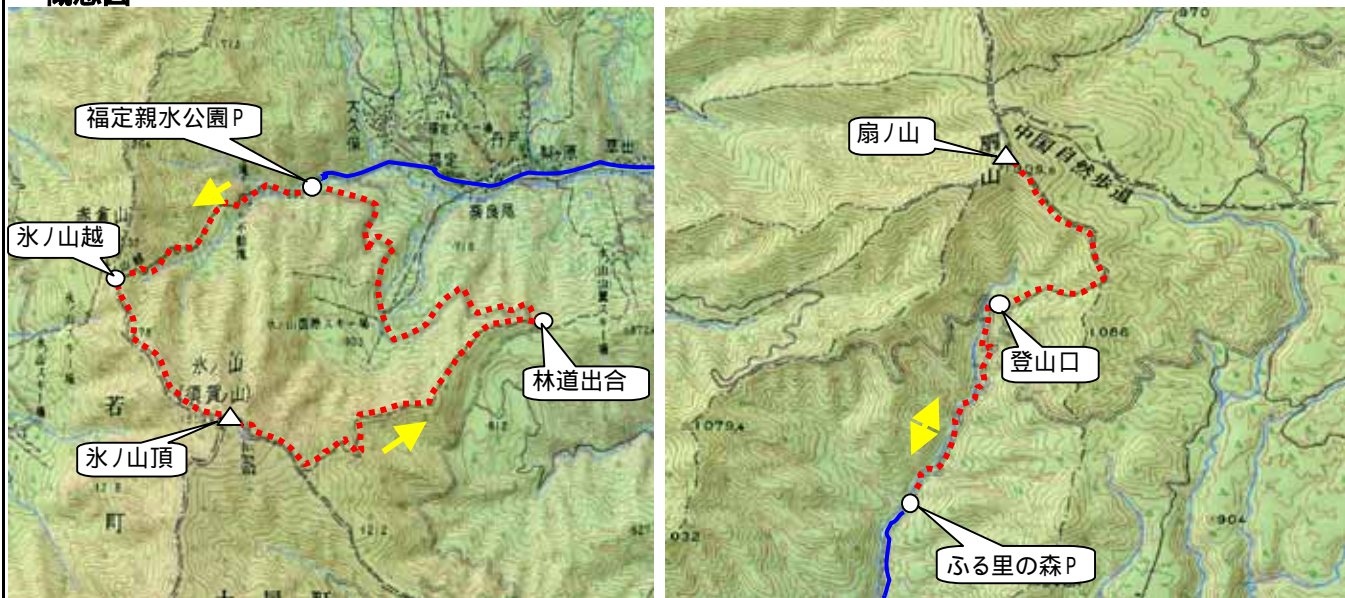
山名 [山域]	氷ノ山(1510m): 扇ノ山(1310m)	目的と方法	春山山行
登山期間	2005年4月29日(金)、30日(土)	山行形態	前日発 日帰り周回 & 往復
参加人数	単独		

行動記録

4/29(金) 岡崎(4:30)===天理IC(7:50)===金剛山(9:00,11:15)===美原北IC(12:05)===春日IC(14:00)===福定親水公園P(16:25) TS1

4/30(土) TS1(5:30)---布滝(5:45)---不動滝(5:50,5:55)---地蔵堂(6:08)---一口水(6:45)---氷ノ山越避難小屋(6:52,6:55)---氷ノ山山頂(7:32,7:50)---神大ヒュッティ(8:10)---東尾根休憩小屋(8:45,8:50)---林道出合(9:00)---福定親水公園P(9:40,10:10)===八東町ふるりの森P(12:25,12:40)---扇ノ山登山口(13:15,13:20)---扇ノ山山頂(14:20,14:40)---扇ノ山登山口(15:15,15:20)---ふるりの森P(15:40,16:00)

概念図



日誌

4/29(金) GWの渋滞を避ける為、岡崎を4時30分出発し東名阪を通り天理ICで降りて金剛山に立寄り149回目の登頂捺印をして貰い山頂付近を10分ほどブラブラして下山した。それから氷ノ山に向かい福定親水公園駐車場に近づくにしたがい曇りから小雨になり16時25分到着ここは20台くらい駐車でき綺麗なトイレもある。天気予報によると、明日30日は曇りから晴れ 5月1日は近畿地方朝から雨との事で明日30日に氷ノ山、扇ノ山と2座登る事に決め今晚は一人車の中で早く寝ることにする。

4/30(土) 曇りのち晴れ無風 福定親水公園P 登山口を5時30分出発キャンプ場の中を通り15分ほどで落差65mの布滝が眺められる。それからすぐアズキコロガシの尾根道にとりつき、急な坂をつずら折りに登りだすと途中左側に不動滝の一部と右に布滝を見下ろして、雑木林の中を登って行くと地蔵堂に出る。そこには木製の地蔵菩薩が祀ってある。ここからの登山道は、ところどころに残雪があるが適度な軟らかさでアイゼンを着けるまでには至らない。しばらく登り続けて避難小屋が建つ氷ノ山越に出る。ここは良い休憩ポイントだ。ここからコースを南にとり、ブナの巨木が立ち並ぶ稜線をゆるやかに登りだす。下のブナの木は芽吹いて新緑が綺麗だったが、この辺りのブナの木はまだぜんぜん芽吹いていない。氷ノ山山頂の避難小屋は2階建てで2階で10数名泊まれそう毛布も置いてある。下山は東尾根側をまわり林道に出て福定親水公園Pに着いた。ここで30分ほど休憩及び身支度して、車で八東町ふるりの森へ移動(2時間15分)する。ふるりの森Pは10台ほどの駐車スペースあり。ここから林道を登山口に向かって35分歩く林道にも、かなり残雪が(30cm)あり歩き辛い登山口から、じきに樹林帯にはいるが、1m以上の残雪で登山道は隠れている。テープの目印及び方向を見極め尾根に出る。尾根に出たら扇ノ山山頂が見え山頂を目指し歩を進める。山頂に立派な避難小屋があり、その前はベンチもある。ここから氷ノ山も見え春霞があるこの時期まあああの展望でした。下山は来た道を引き返し、ふるりの森Pに15時40分到着した。

感想

氷ノ山は早朝から登った為に霧の中を歩き山頂も霧の中であったが、でも素晴らしい滝が見れ又ブナ、モミジ等の綺麗な新緑の中を歩く事ができて、心身ともリフレッシュ出来ました。扇ノ山は想像以上に残雪があり雪山を楽しめた感じ又、中国地方のドライブも十分楽しめました。